

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30 - 152	小学校	社会	地図	3 - 6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	地図 301	新しい地図帳		

1. 編修の基本方針

豊かな学びが未来を拓く

地図帳は、子供たちの空間認識力や地理的な見方を育てるとともに、社会科授業の質を高めます。また、地図帳は子供たちの知的好奇心や想像力に働きかけ、見知らぬ土地に思いを馳せさせ、夢をはぐくむ教材です。地図帳を活用しながら身に付けた基礎的な知識や技能、地図の見方は生涯にわたって生かされるものとなります。

本地図帳は、教育基本法に示された教育の目標を達成し、日本や世界の諸事象に積極的に目を向け、課題を解決しようとする、これからの社会の担い手である子供たちの成長に寄与することを目指し、以下の3点を柱として編修に取り組みました。

特色 ①

たのしさ満載！ 地図が好きになる

地図帳



- “地図のぼうげんに出発！”
- ワイドで迫力ある地図。
- 見やすく、読み取りやすい地図。

特色 ②

基本が身に付き、 地図の良さが 分かる 地図帳



- 地図学習をじっくりていねいに。
- 地図帳の使い方がよく分かる。
- 日本の領域を確実に理解できる。

特色 ③

社会科をはじめ、 あらゆる学習に 使える 地図帳



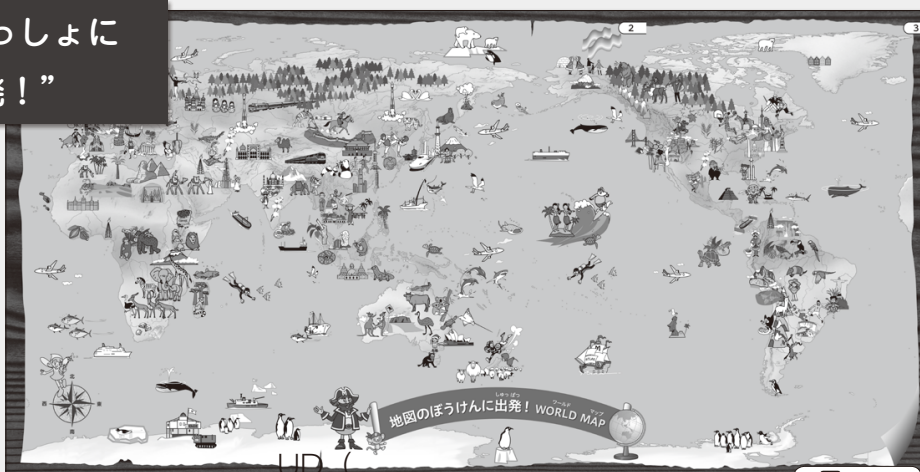
- キャラクターといっしょに学習。
- 日本の伝統・文化に親しむ。
- 世界の国々への関心が高まる。

特色 ①

たのしさ満載！地図が好きになる地図帳

01 3年生の子供たちといっしょに “地図のぼうげんに出発！”

- 冒頭は、3年生の子供たちに向けた、世界と日本のイラスト地図です。2020年東京オリンピック・パラリンピックを前に、世界に目を向けているいま、世界地図をトップに置きました。



↑ p.1-3

02 A4判のワイドな紙面、大きな地図

- 大きな判型を生かし、広い範囲を紙面にゆったりと収めています。
- 日本の全市町村名を地図中及び索引に掲載しています。史跡名勝、特産物、伝統工芸品、地場産業など多様な絵記号、イラストを載せています。



03 だれにとっても見やすく、読み取りやすい地図

- 全ページにわたって、文字や記号を大きくするとともに、ユニバーサルデザイン（UD）書体を採用して読み取りやすくしています。
- 明るくくっきりとした色づかい、また、反射を抑えた目にやさしい用紙を使用しています。
- 図や写真の説明文などは、全て意味の切れ目で改行（文節改行）するようにして、読みやすくしています。

→ p.34

特色 ②

基本が身に付き、地図の良さが分かる地図帳

01 地図って何？をていねいに解説

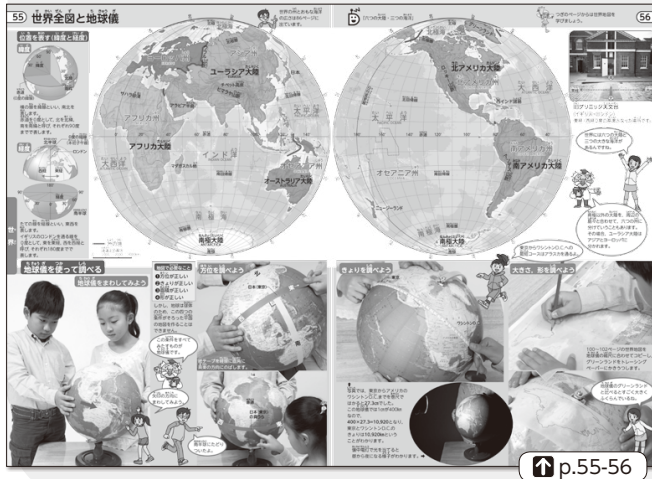
- 初めて出会う地図の本として、地図の仕組みとその意味を、やさしく説明し、確実な理解をはかるようにしています。 (p.7-12)



→ p.10

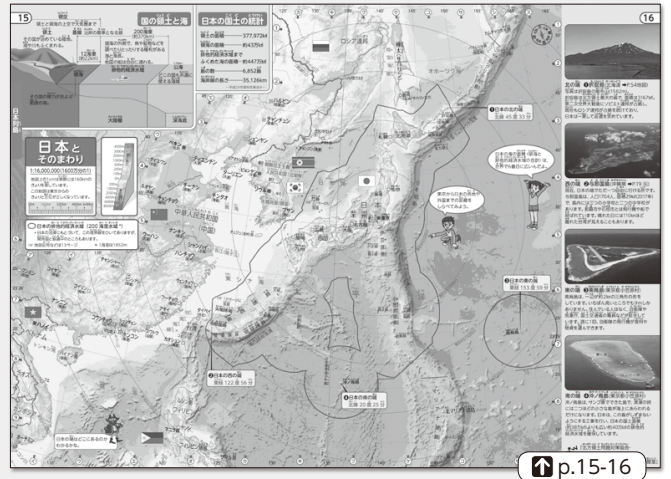
02 地図帳と地球儀の使い方がよく分かる

- 地図帳の使い方、また、地球儀の使い方についても、具体例を用いて分かりやすく解説しています。 (p.13-14, p.55-56)



03 日本の領域が実感をもって理解できる

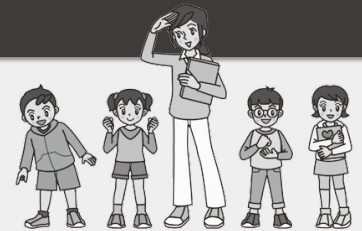
- 見開き 2 ページの「日本とそのまわり」に加え、竹島と尖閣諸島について詳しく記述しています。また、歴史のページでも、日本の領土の変遷を記載しています。 (p.15-16, p.18 尖閣諸島, p.27 竹島, p.78 明治時代 / 第二次世界大戦後の日本)



特色 ③ 社会科をはじめ、あらゆる学習に使える地図帳

01 キャラクターが子供に寄り添って、いっしょに学習

- 4 人の子供たち、先生とはかせ、冒険船の船長とその相棒、地図の妖精という多彩なキャラクターが随所に登場し、学習の手助けをします。



02 伝統文化に親しみ、国や郷土を愛する心をはぐくむ

- 「日本の世界遺産（自然・文化）」を全て写真入りで紹介しています。



03 日本と世界の国々への関心が高まる

- 国語、理科、音楽、道徳など、さまざまな教科に関連する情報を掲載しています。
- タウンマップの手法を用いた、京都・奈良 (p.35-36) と東京 (p.47-49) の市街地図。修学旅行や家族での旅行などにも役立ちます。
- 世界地図のページには、世界の動物や食事についてのコラムを掲載し、それぞれ自然環境や文化に目を向けさせるようにしています。



(p.62, p.64)

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
地図学習 地球儀の使い方	・児童が初めて出会う地図帳として、地図の仕組みや約束事を理解し、地図や地球儀に親しみ、基礎的な読図技能と学習活動における活用法をしっかりと身に付けられるよう、イラストや写真を用いてていねいな解説を行っています。(第1号)	p.7-14, p.55-56
世界と日本のイラスト地図	・児童がイラスト地図からさまざまな発見をして、社会的事象への関心を高め、自ら進んで調べ、理解を深めることができるようにしています。(第2号)	p.1-4
日本の資料地図	・基礎的かつ基本的な知識・技能を活用して課題を追求するために、各種の基礎的な資料を効果的に配置し、学習活動を展開できるようにしています。(第2号)	p.69-82
日本及び世界の地図全般	・地図中の随所に、人物キャラクターを男女バランスよく配置するとともに、児童の視点に立って、問いかけの言葉や気づきを誘う言葉によって、主体的・対話的で深い学びを展開する手助けとなるようにしています。(第3号)	p.4-102
日本列島広域図	・海に囲まれ、多様性に富んだ日本列島のすがたを広く見渡す地図を設けています。(第4号)	p.18-22
日本の一般図	・地図中に、国内のラムサール条約および世界ジオパークの登録地について記号を設けて記載しています。(第4号)	p.17-54
くらべてみよう 日本と世界	・世界と日本の自然(主な山・川・湖・島など)についてリアルなイラストを用いて表現しています。(第4号)	p.81-82
日本の自然災害	・日本の自然災害と防災について、折込を用いて特集的に取り上げています。(第4号)	p.97-99
日本とそのまわり	・日本の領土、大陸との位置関係、経済水域等が確実に理解できるようにしています。(第5号)	p.15-16, p.18, p.27
日本の一般図	・地図中で、国内の歴史的な地名・場所や世界遺産について記号を設けて記載しています。(第5号)	p.17-54
日本と世界の歴史地図	・日本の歴史について、同時代の世界の様子を参照しながら、学びを深められるようにしています。(第5号)	p.75-78
日本の歴史と文化	・日本の旧国名及び伝統行事に関する地図を設けるとともに、国内の世界遺産(自然遺産、文化遺産)の全てを写真付きで紹介しています。(第5号)	p.79-80
世界の国々と国旗	・世界全図に加え、全ての国の国旗を合わせて掲載し一覧できるようにしています。(第5号)	p.100-102

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

01 全ての児童が使いやすい紙面への配慮

① ユニバーサルデザインへの取り組み

- ・A4サイズの判型を生かしてできるだけ地図を大きく提示しています。小学校段階に必要な地図情報を厳選しています。文字や記号を大きくし、はっきりと見やすい地図にしています。

② 特別支援教育への配慮

- ・全般的に文字が大きく、縦画と横画の線の太さが等しいゴシック系のユニバーサルデザイン(UD)書体を採用して、地名などを読み取りやすくしています。
- ・カラーユニバーサルデザインに取り組むボランティア団体の協力を得て、色にかかわる表現を点検しています。
- ・説明文などは全て意味の切れ目で改行して(文節改行)、読みやすくなるよう配慮しています。

③ 人権上の配慮

- ・冒頭の大型イラスト中の人物描写では、老若男女偏りがないように、また、地図中の随所に登場する人物キャラクターは男女バランスよく配置するようにしています。

④ 造本の工夫

- ・4年間の使用に耐えるよう丈夫な糸かがりで綴じ、また中央部は十分に開いて紙面が見やすくなるようにしています。さらに、折り込みページの折り目部分に破れ防止加工を施しています。
- ・発色が良く、光の反射を適度に抑えたマット調の再生紙を用いています。すっきりと見やすいだけでなく、児童が書き込みもしやすくなっています。
- ・環境に配慮した再生紙・植物油インクを使用しています。

02 今日の課題への対応

① 国旗の取り扱い

- ・世界全図のページには、全ての国の国旗を掲載し一覧できるようにしています。(p.100-102)

② 道徳教育との関連

- ・道徳の学習題材に取り上げられることが多い人物のイラストなどを、地図上の関連する場所に掲載しています。(p.57 植村直己) (p.59 マザーテレサ) (p.61 野口英世) (p.63 杉原千畝 (イラスト)) (p.41 杉原千畝記念館) (ほか)

③ 防災、安全教育への対応

- ・日本列島全体の自然災害地図と主な災害の写真を掲載し、また、ハザードマップ(防災マップ)の例を示して、自分の地域における防災について理解を深められるようにしています。(p.97-99)

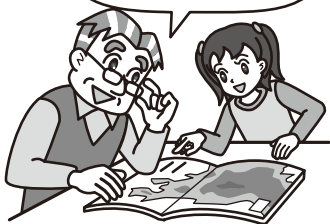
④ 国際理解・グローバル教育への取り組み

- ・外国語、外国語活動の授業での使用を想定し、世界の地図には国名の欧文表記を併記しています。(p.57-68)

⑤ オリンピック・パラリンピック教育への対応

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックの会場予定地を地図上に示しました。(p.47-49) (p.45-46) (ほか)
- ・夏季・冬季オリンピックの開催地とサッカーワールドカップ開催地を一覧できる地図を設けています。(p.85)

ニュースで出ていた場所をいっしょにしらべてみよう。



⑥ 食育への対応

- ・世界のいろいろな料理を紹介し、食と生活文化に目を向けさせるようにしています。(p.64)
- ・日本の統計表の中で、各都道府県の主な郷土料理、農産物を詳しく取り上げています。(p.84)

⑦ ESD, 環境教育への取り組み

- ・日本のラムサール条約、世界ジオパーク登録地を地図中に示しています。また、日本の世界遺産(自然及び文化遺産)について写真付きで紹介しています。(p.17-54) (p.79-80)
- ・地球温暖化により海面上昇の危機に直面している国があることに触れています。(p.68 ツバルの写真)

03 そのほかの取り組み

① 他教科との関連

- ・上記の道徳、家庭科(食育)への対応のほか、日本地図、世界地図の中に、国語や音楽などの学習に役立つ人物の記念館などを掲載しています。(p.26 滝廉太郎記念館) (p.41 新美南吉記念館) (p.51 石川啄木記念館) (ほか)
- ・日本の地形、気候や自然災害の資料図は、理科でも活用できます。

② 家庭学習への対応

- ・文字が大きく、読み取りやすい地図は、家の人といっしょに日本や世界の地名を調べるのに最適です。
- ・京都市、奈良市、斑鳩町、東京中心部の市街地図があり、家族旅行などにも役立ちます。(p.35-36 京都・奈良・斑鳩) (p.47-49 首都東京)

③ 教育のICT化への対応

- ・インターネットを使った学習ができるページに「D(デジタルマーク)」を記載し、知識・技能を高めるプログラムや、学習を深めることができる公的機関のWEBサイトへのリンク集を用意しています。(p.96に説明・目次)
- ・制度化された学習者用デジタル教科書を発行します。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時間数)

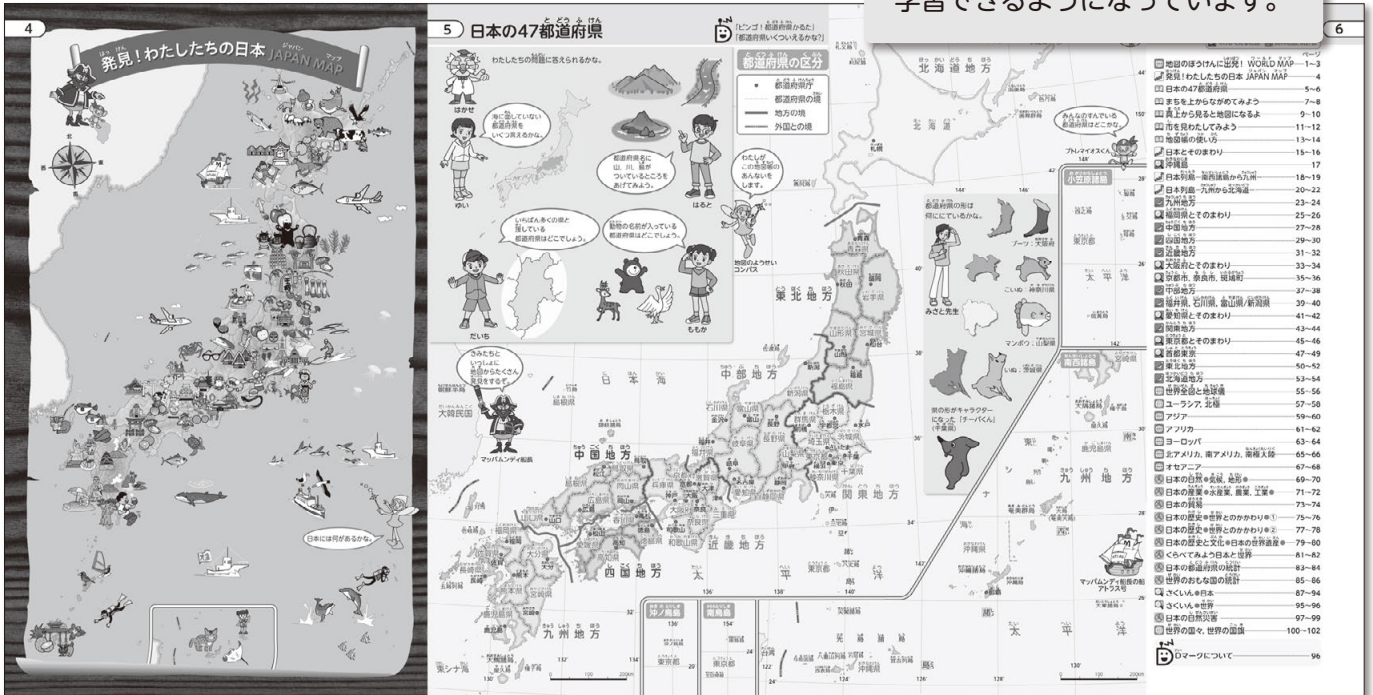
受理番号	学校	教科	種目	学年
30 - 152	小学校	社会	地図	3 - 6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	地図 301	新しい地図帳		

1. 編修上, 特に意を用いた点や特色

特色 ①

地図への関心・意欲を高める,
分かりやすく, 楽しい 地図帳

p.4-6



■親しみやすさを意識した導入

◎トップページ(前見返し)には, イラストを満載した絵本的な世界地図, 日本地図を置き, 地図帳が3年生からの供給になることに対応した, 地図の世界へのイントロダクションとしています。

Point!

イラスト日本地図は, 47都道府県図と並べて, 見比べながら学習できるようになっています。

■ユニバーサルデザインに則った見やすいデザイン

- ◎全ての子どもに見やすく分かりやすい地図となるよう, ユニバーサルデザインに則りかつ美しいデザインやレイアウトを追求しています。
- ◎色調のコントラストをやや強くして, メリハリのある見やすい地図に。
- ◎見開きの左ページにインデックス(タグ)を付けて, 地図のタイプを明示し, 探しやすくしています。

■キャラクターが学習支援

- ◎多彩なキャラクターが登場し, 問いかけや, 気づきのヒントを提供します。子供たちが学習するときの手がかりになります。

特色 ②

基礎的・基本的な知識、 概念や技能の習得ができる 地図帳

■ 地図の世界へようこそ！

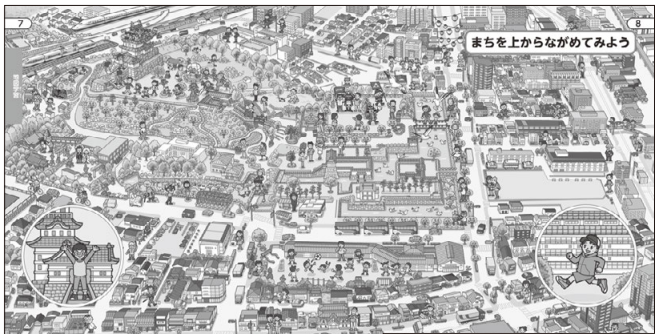
◎ 3年生に地図の仕組みと約束事が分かるように、ページいっぱいの大きさの鳥瞰図を用いて、**鳥瞰** → **PLAN** → **MAP** という視点の変換を展開しています。

Point!

子供たちが空間認識力と、地図から現実世界を想像する力を身に付けられるようにしています。

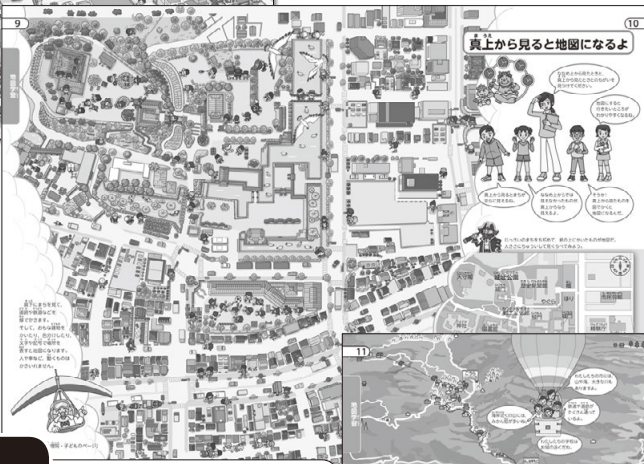
Point!

3年生の「学校のまわり」～「市の様子」を学習する授業の流れにも合っています。



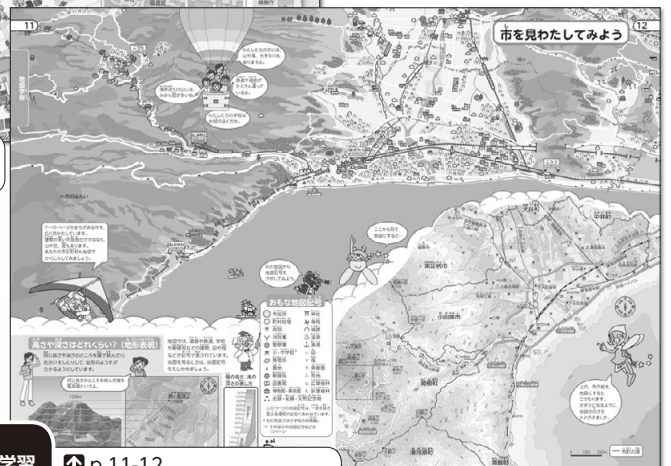
鳥瞰図
からの
読み取り

↑ p.7-8
「まちを上からながめてみよう」



地図への
視点変換

↑ p.9-10
「真上から見ると地図になるよ」



市の学習
へつなぐ

↑ p.11-12
「市を見わたしてみよう」

■ 全ての市町村を記載／統計・索引も充実

◎ 地図帳の基本を大切にした、標準的な8地方区分に基づく構成とし、また全市町村名を網羅しています。統計資料・索引についても、合計14ページのゆとりある構成で、行間をとって見やすく、使いやすくなっています。(p.83-96)

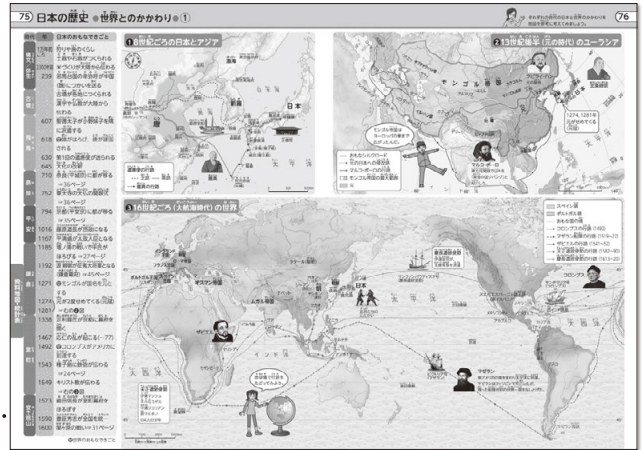
■ 海洋部分も詳細に描写

◎ 日本の領土と周辺諸国に関する内容を充実させ、また「海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成」がしっかり分かるよう、全ての地図において海洋部分も詳細に描写しています。(p.15-16ほか)

授業でしっかり使える、 今日的な教育課題に対応した 地図帳

■ 歴史地図を大きく掲載

◎ 歴史学習での活用のために、新学習指導要領解説で例示された時代を中心に、世界の歴史地図を大きく掲載しています。(p.75-78)

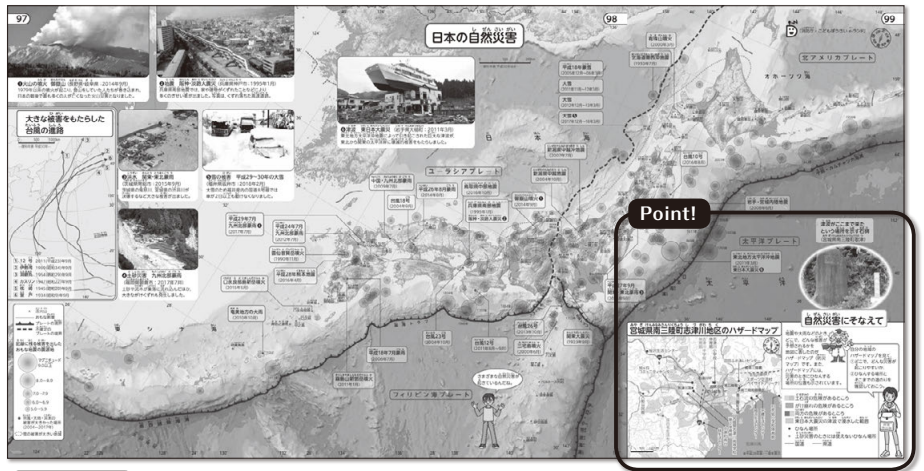


Point! 日本の歴史を学びながら、同じ時代の世界の様子が捉えられるようになっています。

■ ポイントをおさえた「自然災害と防災」ページ

◎ 「自然災害と防災」のページは、折込を用いて、北方領土から南西諸島までの日本列島全図により、日本の自然環境と災害との関係を考える学習ができるようにしています。(p.97-99)

Point! 先人からのメッセージである津波石碑の写真、またハザードマップの例とその読み取り方を掲載しています。



↑ p.97-99

■ 外国語 (小学校英語) で役立つ内容

→ p.63-64

◎ 世界地図では国名及び大陸と州、海洋名の欧文表記を記載しています。(p.55-68)

Point! 英語教科書のトピックに対応しています。

- ▶ 世界の動物 p.62
- ▶ 世界の食事 p.64
- ▶ 世界遺産 p.79-80
- ▶ 時差 p.100-102



■ デジタルコンテンツの充実

→ p.96

◎ 「D (デジタル) マーク」を示している箇所には、楽しく知識・技能を高めるプログラムや、公的機関のサイトへのリンクを提示し、学習への興味・関心を深められるようにしています。(p.96 D マークについて)

Dマークについて

● このマークがあるページでは、インターネットを使った学習ができます。
 ● インターネットを使うときは、先生やほこしやにそっだんしましょう。
 ● インターネットにせつぞくするときは、下のアドレスやマークのどちらからアクセスしましょう。

https://tsho.jp/02p/map/ [アドレス]

QRコード [マーク]

● Dマークリスト

- ペンギン 都道府県かるた 5
- 都道府県いくつ見えるかな? 5
- 地図記号わかるかな? 11
- 国方位・八方位 13
- 地図帳の使い方たしかめよう 13
- 六つの大陸・三つの高緯度 56
- どこの気候かわかるかな? 69
- 地図帳でできそう! 世界の国々 100
- 世界の小学生の学校生活 100

※このほか、空席の部になるホームページもいくつかあります。

観点別特色の一覧

教育基本法の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法に定められた教育の基本精神に基づき、幅広い知識と教養を身に付け、自然を大切に、伝統と文化を尊重する態度をはぐくむための教材や学習活動を重視しました。
学習指導要領の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領（社会）に示された目標に則り、地図や地球儀を効果的に活用し、国土に対する地理的理解や社会生活への理解を深める学習を進められる内容としています。 ・我が国の位置および範囲、領土に関する問題、国土の地理的環境の特色、自然災害と防災などについて正確な理解が図れるようにしています。 ・我が国の歴史や伝統、文化に関する内容を充実させています。 <p>（p.15-16「日本とそのまわり」）（p.18-22「日本列島」）（p.75-78「日本の歴史・世界とのかかわり」） （p.79-80「日本の歴史と文化・日本の世界遺産」）（p.97-99「日本の自然災害」）など</p>
児童の発達段階への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・第3学年からの使用をふまえ、地図の仕組みを分かりやすく解説した、地図学習のページを新設しました。（p.7-12「まちを上からながめてみよう」「真上から見ると地図になるよ」「市を見わたしてみよう」） ・中学校の地図帳との接続を見すえ、小学校段階での学習の充実と発展を図ることができるよう、内容をよく吟味、精選し、地図に親しみがもてる工夫をしました。
児童の関心・意欲を引き出すための工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭の世界と日本のイラストマップで、世界や日本のさまざまな事物を紹介し、児童の「何があるんだろう」「地図帳で調べてみたい」という意欲を喚起するようにしました。 ・男女の児童キャラクターのほか、はかせや冒険船の船長などのキャラクターを随所に置いて、地図活用の手掛かりを児童の言葉で提示するようにしました。
基礎的・基本的な知識・技能の定着への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・地図記号、索引、方位、縮尺、地形表現、土地利用といった基本的な地図の読み方を丁寧に解説しています。また地球儀の活用の仕方について、写真で分かりやすく説明しています。 <p>（p.11-12「市を見わたしてみよう」）（p.13-14「地図帳の使い方」）（p.55-56「世界全図と地球儀」）</p> ・離島にある市町村も含め、地図および索引で全市町村名を網羅しています。 ・日本の47都道府県を、クイズなどの楽しい作業を交えながら、確実に習得できるようにしています。（p.5-6「日本の47都道府県」） ・日本は標準的な8地方区分、世界は州ごとに地図を配し、適宜拡大図を設けて、各地域の地理的理解を深めるとともに、位置関係を調べたり地域相互の結びつきや比較などの多面的な学習が展開できるように構成しました。
主体的に学習に取り組む工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と世界の一般図に続く、資料地図のページでは、テーマの資料図を大きく表現し、読み取りやすく、学習のねらいを明確にして児童が理解しやすいようにしています。 <p>（p.69-80「日本の自然」「産業」「貿易」「歴史」「文化」）</p> ・使用頻度の高い統計資料、索引に十分なページをとり、行間をあけて見やすくしました。また索引にはチェック欄を設けて積極的な活用ができるようにしました。 <p>（p.83-86「日本と世界の統計」）（p.87-96「さくいん」）（合計14ページ）</p>
地図、資料の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・A4の判型を生かして、広い範囲を紙面に収めています。 <p>（p.25-26「福岡県とそのまわり（長崎市、熊本市まで）」）（p.27-28「中国地方（隠岐諸島まで、竹島の詳細図を追加）」）など</p> ・中部地方のうち、独自に結びつきの強い北陸地方を別建てで示しました。また、新潟県の全体を見渡すことができるようにしました。（p.39-40「福井県、石川県、富山県／新潟県」） ・主な歴史の舞台（青い枠囲み）、世界遺産、ラムサール条約や世界ジオパークの登録地などについて、個別の記号を設けて注目させるようにしました。（p.13「凡例」を参照） ・各地の伝統工芸品や名産品、郷土の偉人に関する記念館などを多数取り上げ、郷土に対する誇りと愛情をはぐくむようにしています。 <p>（p.51「雄勝硯」「稲庭うどん」「わんこそば」）（p.41「新美南吉記念館」「杉原千畝記念館」）など</p> ・世界の国々と国旗を一覧で掲載しています。（p.100-102「世界の国々と国旗」）
他教科との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語での活用ができるよう、世界地図に国名の欧文表記を併記しています。（p.57-68） ・日本の地形、気候や自然災害の資料図は、理科でも活用できます。（p.69-70）（p.97-99） ・世界の料理や日本の郷土料理の資料は、家庭科でも活用できます。（p.64）（p.84） ・オリンピックとサッカーワールドカップ開催地の地図は、体育でも活用できます。（p.85） ・日本地図、世界地図の中に、国語や音楽、道徳などの学習に役立つ人物イラストや、記念館などを豊富に掲載しています。（p.26「滝廉太郎記念館」）（p.27「金子みすゞ記念館」）（p.51「宮沢賢治記念館」）（p.57「植村直己」）（p.61「野口英世」）（p.63「杉原千畝」「ペーターベン」）など

<p>深い学び、発展的な学習につながる工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての日本の世界遺産（自然・文化）について、写真付きで取り上げました。また歴史地図には各地の名所や祭を、日本の統計には国宝・重要文化財の数の項目を設け、地域の宝といえる資源に目を向けてさらなる保護・活用につながるようにしました。 <p>〔p.79-80「日本の歴史と文化●日本の世界遺産●」〕〔p.83-84「日本の都道府県の統計」〕</p> ・日本の歴史を学びながら、同時代の世界の様子が分かる、世界スケールの歴史地図を新設しました。 <p>〔p.75-78「日本の歴史●世界とのかわり●」〕</p> ・日本の自然災害について、日本列島全体の災害地図を配し、地形や気候などとの関係から災害の起きる要因や防災対策について考察させるようにしています。また海溝やトラフについても記載しています。 <p>〔p.97-99「日本の自然災害」〕〔p.70「海底地形の説明」〕</p> ・新たに「D（デジタル）マーク」を随所に設け、学習を補完する自社作成デジタルコンテンツや、学習を深めるWebサイトへのリンクを利用できるようにしました。 <p>〔p.96「Dマークについて」〕</p>
<p>組織的・系統的な配列</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本のイントロダクションとなるイラストマップに始まり、日本列島を見渡す地図、日本の地方図と都市圏図、世界全図、世界の州ごとの地図、資料図、統計資料、索引と系統的に配列され、扱いやすい構成です。
<p>児童に理解しやすい表記や表現の工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図中の文字や記号は大きく、字体（フォント）も丸ゴシック系の親しみやすいものにしました。特に都道府県名の表示は赤の太字でくっきりと見やすくしました。 ・地名は全てに、その他の文章などは3年生配当以上の漢字にふりがなをつけています。 ・図や写真の説明文などは全て文節改行にして、読みやすくなるよう配慮しています。
<p>色覚特性への配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読みやすく見やすい、ユニバーサルデザイン（UD）書体を全編に使用しています。 ・色のみによる文字や図形の判別を避け、形を変えて区分するようにしています。 <p>〔p.75-78「日本の歴史（行路の線の表現）」〕〔p.85「オリンピック（夏季と冬季の区別）とワールドカップ」〕 <p>〔p.83-84「日本の統計（上位5位までを赤色の太字で示す）」〕など</p> </p> ・カラーユニバーサルデザインに取り組むボランティア団体の協力を得て、色にかかわる表現を点検するとともに、だれも見やすく分かりやすいレイアウトを心がけました。
<p>印刷・造本の工夫 <small>（親しみやすさ、使いやすさなど）</small></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・製本は4年間の使用に耐えるよう丈夫な糸かがり綴じ、また中央部は十分に開いて紙面が見やすくなるようにしました。折り込みページには、折り目を強化する加工を施しています。 ・環境に配慮した再生紙・植物油インクを使用しています。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所
<p>地図についての理解 読図の技能 地図帳の使い方</p>	<p>第3学年（1） 第4学年（1）</p>	<p>p.7-14</p>
<p>身近な地域 市の様子</p>	<p>第3学年（1）（4）</p>	<p>p.7-12</p>
<p>日本の47都道府県</p>	<p>第4学年（1）</p>	<p>p.5-6</p>
<p>我が国の位置と領土</p>	<p>第5学年（1）</p>	<p>p.15-16, 18, 27, 78</p>
<p>海に囲まれ多数の島からなる日本 国土の地形や気候の概要</p>	<p>第5学年（1）</p>	<p>p.18-22, 69-70</p>
<p>都道府県についての地理的情報</p>	<p>第4学年（1）（4）（5） 第5学年（1）（2）（3）（4）（5） 第6学年（1）</p>	<p>p.17-54</p>
<p>我が国の産業の様子 産業と国民生活との関連 など</p>	<p>第4学年（5） 第5学年（2）（3）（4）</p>	<p>p.17-54, 71-74</p>
<p>我が国の歴史と伝統や文化</p>	<p>第4学年（4）、第6学年（1）</p>	<p>p.17-54, 75-80</p>
<p>我が国の自然環境と自然災害</p>	<p>第4学年（3）、第5学年（5）、第6学年（1）</p>	<p>p.69-70, 97-99</p>
<p>世界の主な大陸と海洋 地球儀や統計の活用</p>	<p>第5学年（1） 第6学年（3）</p>	<p>p.55-56, 85-86</p>
<p>世界各国に関する情報 我が国と世界との結びつき</p>	<p>第3学年（2）、第4学年（5） 第5学年（2）（3）、第6学年（3）</p>	<p>p.57-68, 100-102</p>